

悩める人も、信仰を深める人も、  
人生の道しるべを求める人も、

きっと、よろこびの光につつまれます!!

(秋の「太宰府天満宮」)

## 第2回 谷口雅春先生報恩・新生九州練成会

谷口雅春先生の正統練成会がここにあります!!

令和7年 **11**月**1**日(土) ~ **3**日(月・祝)

(12時受付開始・12時50分開会式)

(15時10分解散予定)

会場：福岡県二日市温泉 **大観荘**

(交通のご案内、奉納金は裏面をご覧ください。)

近隣には、学問・文化の中心であつた「太宰府天満宮」があります。

よろこびの体験が続々生まれる練成会

問題の徹底解決は 〈講話〉〈行の実践〉  
そして 〈個人指導〉から

明るい私に生まれかわりました!!

岡山県 内藤 正枝

練成会の初日、國弘先生に個人指導を受けました。息子が35歳で亡くなってから、悲しみと自責の念ですっと苦しんできました。その胸のうちを全て吐き出しました。先生は「息子さんは高級霊になって霊界から見守ってくれてい「笑いの大会」の内藤さんるよ」とお諭してくださいました。私はこの言葉に救われました。それから生まれかわろうと決意し、真剣に行事を受け、笑いの大会では優勝しました。今は、毎日が楽しくて嬉しくていつも笑顔になれます。



姉の鬱病が癒えました!!

福岡県 今橋 玲子

姉は鬱病で入退院を繰返し、8年間精神薬を服用し、食事でも喉を通らず寝てばかりでした。昨年、歩けない姉を無理やり練成会に連れ出し、安東先生から個人指導をしていただきました。

『真理の吟唱』の中の「龍宮無量寿国に入る祈り」を、姉妹で明るく毎日誦むようにと丁寧に教えてくださり、帰宅してからは、毎日二人で行じました。姉は、今、別人のようによく食べ、よく笑い、本来の明るい姉に戻りました。本当に幸せです。

姉の紀子さん(右)と玲子さん(左)

※プログラムと並行して最高の講師陣による個人指導を随時行います。是非、お申込みください。

講話と個人指導を受け持つ  
最高の講師陣



生長の家社会事業団理事長  
久保 文剛 講師



ゲスト講師  
岡田 幹彦先生

昭和21年、北海道生まれる。日本政策研究センター主任研究員を務め、月間情報誌「明日への選択」に歴史物語や人物伝を連載。

又、数多く歴史物語のご著書があります。

情熱と臨場感溢れるご講演に魅了されます。



谷口雅春先生を学ぶ会代表  
前原 幸博 講師

他、本部の最高の講師陣が参ります。

主催：谷口雅春先生報恩・新生九州練成会実行委員会

(お問い合わせ / お申込み等の連絡：090-9408-5240・ファックス 09496-2-1808 (事務局・井野口武志))

後援：公益財団法人生長の家社会事業団 / 宗教法人生長の家創始者谷口雅春先生を学ぶ会

人生に、家庭に幸福をもたらす

## 先祖供養祭

生長の家は万経帰一の教えです。  
どの宗派の方も、そうでない方も行っていただける供養です。



私たちは祖先の影響を受けて生活している。

私たちは、この現実界を自分の力だけで生活しているように思っています。

けれど、「そうじゃない」と谷口雅春先生は次のようにお悟りくださっています。

「現実界の人間は大した働きもしていないのに、非常に運よく行って、うまく事が運んだりする人があるでしょ。そういう人には祖先の霊の影響というものがあるので

す。祖先の霊魂の影響で自分の肉体の病気が起ったり、あるいは肉体の病気が治ったりすることもある」。〔神性開発・完全健康の原理 295頁〕



厳かで心あたたかくなる「先祖供養祭」

それで、祖先から善き影響を受けるには祖先へ真心からの感謝と丁寧な供養が大切なのです。

それによって病気が治った体験、事業が繁栄した体験、人間関係が改善された体験、子供が素晴らしくなった体験等、数多生まれています。

きっと先祖の喜びが子孫の、人生に家庭に善き運命と幸福をもたらしてくれるでしょう。

是非、この先祖供養祭にお越しください。

### 今年の「九州練成会」から

#### 仕事がトントン拍子に進んで

熊本県 上野有子



私はアニメ制作の仕事を続けてきましたが、どんなに努力を重ねても芽が出ません。

もう諦めよう…としたとき知

人に誘われ、今年の「谷口雅春先生報恩九州練成会」に参加しました。そこで、ある社長がライバル社の先祖供養を行い繁栄したというご講話を聴いて、私の仕事の関係者すべての霊牌を書き、先祖供養祭で供養させていただきました。すると翌日から、幾多の仕事の依頼があり、ご先祖の見えない力をつくづく実感しました。更に夫への感謝が深まり夫婦調和できました。

● 講話2

### 「幸福を開く鍵」―心で運命を変える

人は皆、幸福になりたいと願っているのに、人生はそんなに幸福なばかりで充たされているわけではありません。

では、「幸福」とは一体何なのか。谷口雅春先生は物が沢山あるから「幸福」とは限らないと次のようにお説き下さっています。

「いかなる金殿玉楼に住まおうとも、その住む人々に「愛」の心が欠乏し、家族たがいに憎しみ合い、心の中で争っているならば、そこは唯巨大な地獄が墓場に過ぎないのである」。〔純真理の吟唱 116頁〕  
大切なのは幸福になるための「心の法則」を知ることです。次の一文があります。

「この世界はことごとく自分の心の展開であるから、自分の心が生れかわることは自分の環境が一変し、自分の生活が一変し、自分の肉体の健康が一変することを意味するのである」。〔同書138頁〕  
心が変われば環境も、運命も変わる!!  
「今」が生まれかわりの時です!!



第1日目主なプログラム	
12:00	受付開始
12:50	開会式
13:50	講話1 繁栄と幸福を招く先祖供養
14:40	霊牌記載
15:30	先祖供養祭
17:00	夕食・休憩
18:35	講話2 「幸福を開く鍵」―心で運命を変える
19:25	よろこびの座談会 ①
20:10	神想観
22:00	消灯

(プログラムは変更になる場合があります。)

● 講話4

「人間神の子」  
「病なし、迷いなし、罪なし」

「新たに生まれるとは「自覚の生まれ変わり」である。自分は肉体に非ず、神より生まれた「神の子」であると自覚することである」(『続真理の吟唱』59頁)



● 講話3

「感謝は全てを癒す」  
「父母に感謝する」

私たちのみ教えの中心である『大調和の神示』の中に「天地の万物に感謝せよ。」

「神に感謝しても父母に感謝し得ない者は神の心になわぬ。」とあります。

このみ教えが生活に実践されるとき、神の国にある一切の善きものを現象世界に顕すことができるのです。

★よろこびの行の実修  
神想観の意義と実修

神想観は「人間神の子」の自覚を深める最高の瞑想法です。神想観には主に次の三つの力があります。

① どんな難問題も必ず解決できる力。

② 神と波長を合わせることによって健康と繁栄と幸福人生を招く力。

③ 研究、事業、芸術等、仕事上で行き詰まった時、次から次に良きアイデアがひらめく力。

誰でもできる神想観を丁寧に実修します。

★よろこびの行の実修  
実相円満誦行

「実相円満完全、実相円満完全」と繰返し唱えることで、わが内なる完全円満なる実相が自覚され、現れてくる行です。

一人で実修しても素晴らしいですが、練成会等、集団で実修すると、交響楽のように共鳴が起こり、効果が著しくあらわれてきます。

心の一切を浄める

浄心行

私たちの人生は、良きにつけ悪しきにつけ、自分の起こした心の思いが種となり花を咲かせたものです。



神の加護のもと心を浄める「浄心行」

浄心行は自分の心の奥底にある怨みや、憎しみ、悲しみ、恐怖、不安、自分自身に対してとがめる心等、不幸の種となる一切の気持ちを紙に書いて、聖經読誦の功德と神霊の加護によって、洗い流し幸福人生を生み出す行です。

とりわけ自分の生命の根幹である父母に感謝することは大事です。父母に無条件に感謝ができたとき、幸福の花開く奇蹟的な体験が数多く生まれています。

母の愛の深さを思い

熊本県 西村純子

昨今、遺産相続等の問題で心乱れ、自分一人で行う日々の行では心落ち着かず練成会に参加しました。

私は母に対して複雑な思いがありました。以前、一万回の感謝誦行を涙の中で行い、すっかり感謝できていたと思っていました。なのに浄心行では母の愛の深さに、まだ感謝が足りなかった懺悔の気持ちで泣き止みませんでした。今は神様に全托の心境になり、すべて良き方向へ導かれています。

第2日目主なプログラム	
6:00	起床
6:30	早朝行事
7:40	朝食
8:35	神想観の意義と実修
9:35	講話3 「感謝は全てを癒す」 —父母に感謝する
11:35	実相円満誦行
12:05	昼食・休憩
13:40	体験講話
14:05	講話4 人間神の子 —病なし、迷いなし、罪なし
15:05	よろこびの座談会②
18:05	講話5 「浄心行の意義」 —一切の業を浄める
18:50	浄心行用紙記載
19:20	浄心行
22:00	消灯

(プログラムは変更になる場合があります。)

## 出発の日

「愛」が神に通じて神の霊波が天降り、奇蹟的な体験となるのです。谷口雅春先生は、切なる祈りは必ず叶うとお教えくださいましたが、とりわけ次のようにお示しくださっています。

「キリストは二人して祈れば、その祈りは必ず成就するといっているのである。神と、あなたと、集団とこの三者の結合の祈りは祈りの目的が正しい限り諾かれるに相違ないのである」。(人生の秘訣365章・38頁)

きつと、あふれるほどの神癒体験、幸福体験が生まれるでしょう。



「祈り合いの神想観」の様子  
「祈り合いの神想観」は、祈ってもらいたい人と祈る人が向かい合い、祈ってもらいたい人のその実相を祈り合う神想観です。  
神は「愛」でありますから、ひたすら相手の「願いの成就」を祈る方も、そして祈られる方も、その

心からの願いが成就し  
病や不調和からも救われる  
祈り合いの神想観

第3日目主なプログラム	
6:00	起床
6:30	早朝行事
7:20	朝食・休憩
8:30	講話6 「祈り合いの神想観の説明」
9:00	祈りのカード記載
9:15	切なる願いがかなう 「祈り合いの神想観」
10:10	講話7 「天皇国日本の素晴らしさと私たちの使命」(岡田幹彦先生)
11:10	よろこびの座談会③
12:10	昼食・休憩
13:00	笑いの大会 —幸せの扉今ひらく
13:35	感想文記載
14:05	新生の誓い(全員)
14:40	閉会式
15:10	解散

(プログラムは変更になる場合があります。)

### 会場

二日市温泉  
大観荘



〒818-0058  
福岡県筑紫野市湯町1-12-1 Tel.092-922-3236

### 奉納金

- <全期3日間参加> 32,000円
- <1泊2日> (1日目~2日目) 19,000円
- ※この奉納金(19,000円)には2日目の夕食代は含まれていません。2日目(日曜日)の夕食を召し上がられる方は、別途夕食代5,000円を申し受けます。
- (2日目~3日目) 21,000円
- <通い> 1日目(土) 3,000円
- 2日目(日) 7,000円
- 3日目(月) 5,000円

※1日目、2日目の夕食を召し上がられる方は其々夕食代5,000円を申し受けます。

※個室をご希望される方は、1泊1,500円加算で申し受けます。(但し、限りがございますのでお早めにお申込み下さい。)

### ●講話6

## 「天皇国日本と私たちの使命」

今年(昭和80年)は戦後80年、昭和100年の節目の年です。激動の昭和の時代を一身に担い、御苦悩の中で「民安かれ、国平らかなれ」と祈り日本国を御護りくださったのが昭和天皇様でした。昭和天皇様を通して「天皇国日本の素晴らしさ」を、岡田幹彦先生にご講話いただきます。日本国に生まれた喜びと使命をもって光輝く人生の出発です。

### ★笑いの大会

## —幸せの扉今ひらく

昔から「笑う門には福来る」と云う諺がありますが、谷口雅春先生は、心が不幸で沈んで行きそうな時ほど、明るい笑いでその暗さを吹き飛ばせとおっしゃられています。さあ、恥ずかしさを乗り越えて哄笑し、暗い心を吹き飛ばしましょう。

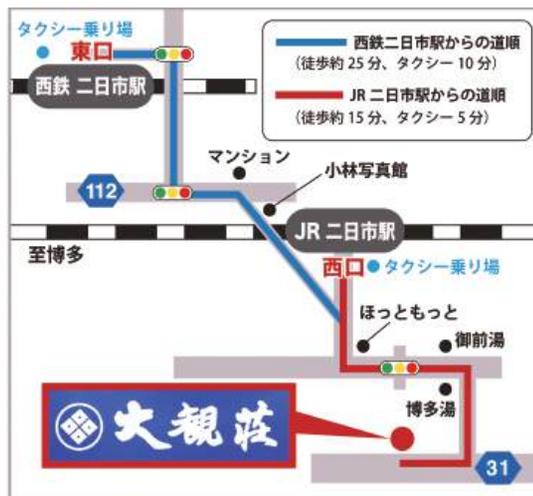
### 会場までのご案内

JR 二日市駅まで博多から15分、福岡空港から30分!!

- JR博多駅→<特急 約9分>→JR二日市駅→<徒歩 15分>→大観荘
- 西鉄福岡(天神)→<特急 約11分>→西鉄二日市駅→<徒歩 25分>→大観荘

※当日は両駅から会場まで送迎バスが出ます。(タクシー利用の場合790円~930円)

(お申し込み後、バスの時間等詳細の資料をお送りします。) ※駐車場150台収容(予約不要)



### お申込み

別途、申し込み用紙にご記入の上、下記までファックスでお申込みください。

0949-62-1808  
(井野口)

※宿泊数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

※お申込みいただいた方に、持ち物など詳細の資料をお送りします。

